mono
媒体資料

㈱ワールドフォトプレス

編集長より

「モノに、愛を」

モノ・マガジンは1982年創刊。男性情報誌では数少ない月2回の発行を継続しつつ、情報の波が押し寄せる現在におけるモノ選びの羅針盤として、切れ味鋭い企画をお届けしてきました。

今後は長年蓄積してきた知見を大切に、雑誌ならではの良さや、紙だからこそ表現できることにこだわりつつ、WEBや動画ともこれまで以上に連動していきたいと考えています。また、「何を選び、どうしてそれを紹介するのか」といった軸をしっかりもち、モノ・マガジンのフィルターを通して紹介されたモノには安心感があると感じてもらえるような誌面作りを目指します。

時計、メガネ、フィギュア、ミリタリーなどの特集はモノ・マガジンが先駆であったと自負していますが、今では多くの媒体で取り上げられています。今後もモノ・マガジンならではの視点で他にはないテーマを模索し、魅力あふれる誌面、手元に残しておきたい雑誌を追求していきます。

愛着が湧くモノ、コトとの出会いはココロを豊かにしてくれます。伝えたいのは「モノに、愛を」ということ。ひとりでも多くの人にそのことが伝わるように、私自身、そして編集部員一人ひとりが面白がって誌面を作りたいと思います。

モノ・マガジン編集長　松崎薫子（まつざき かおるこ）

1999年より女性誌やムックの編集に携わり、2005年から「モノ・マガジン」編集部に所属。
2009年からは兼務で眼鏡専門誌「モード・オプティーク」の編集長に就任。
2022年「モノ・マガジン」副編集長に、2024年編集長に就任。

モノ・マガジンとは

1982年にモノ情報誌の先駆けとして誕生した『モノ・マガジン』は、創刊以来40年以上に渡り“モノの魅力”を発信し続けています。
「モノとの出会いが、日常に彩りをもたらす」そんな体験をそれぞれの時代にマッチしたかたちで読者と共有しているメディアです。

About monomagazine

ワンテーマについて深く掘り下げる特集主義

モノ情報に精通した編集部による独自視点の切り口

ブランドの歴史や開発背景から
作り手のこだわり、熱意まで読み解く取材力

「モノへの興味」「所有する喜び」を喚起する企画

モノを所有することで生まれる魅力的なライフスタイルの提案

モノの目利きとしての信頼感

これらを通じ「説明」「説得」「お墨付き」を
提供するメディアがモノ・マガジンです

媒体概要

毎号、独自の視点で特集テーマを選び、新製品から知られざる傑作品までさまざまなモノの魅力を掘り下げて紹介しています。スペックの紹介にとどまらず、ブランドの歴史や開発の背景、さらには作り手の情熱にまで踏み込んだ誌面構成が、読者の「モノへの興味」や「所有する喜び」を喚起。読者の「もっと知りたい」に応え、「説明・説得・お墨付き」につながる訴求が可能です。
近年では、ホビーやサブカルチャーといったテーマにも注力し、幅広い読者層から高い評価を得ています。モノ・マガジンならではの独自の視点と魅力あふれる誌面づくりで、「手元に残しておきたい一冊」を目指しています。

モノ・マガジン	
創刊	1982年5月29日
発売日	月2回（2日・16日）
体裁	A４変型判
総ページ数	108頁～
発行部数	7万部
定価	750円（税込）

【恒例のテーマ】
クルマ特集
バイク特集
オーディオ特集
鞄、革小物特集
傑作品特集
家・インテリア特集
家電、デジタル特集
飲料、酒類特集
食品関連特集
アウトドア特集
機能性ウエア・シューズ特集
眼鏡特集
文具特集
腕時計特集
ホビー特集
防災特集
ワンブランド特集

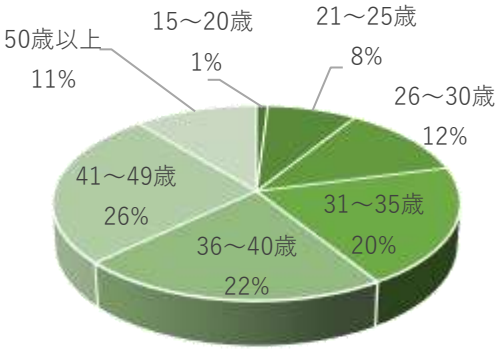
読者データ

知的好奇心が旺盛でモノにこだわりのある男性が主なターゲットです。雑誌の情報を読み込んで自身が納得したブランドを選びたい、愛着が持てるモノと出会いたいという傾向が強く、興味のあるモノへの購買意欲が高い読者です。

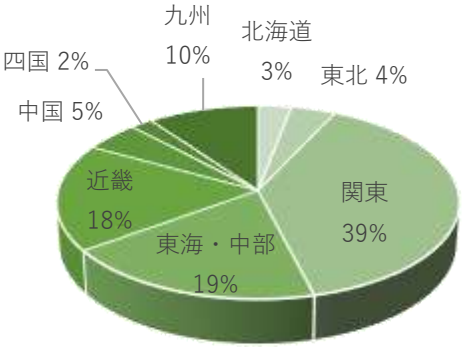
性別

男性 92%　女性 8%

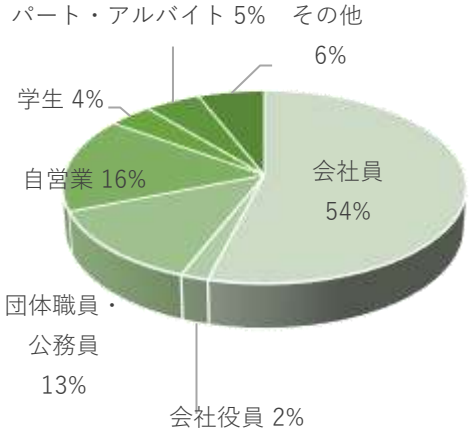
年齢



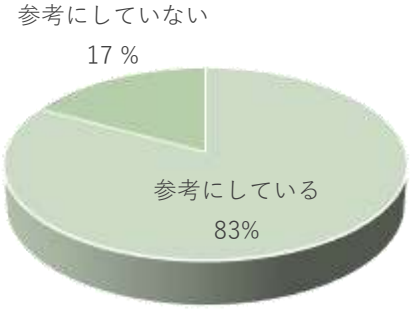
地域



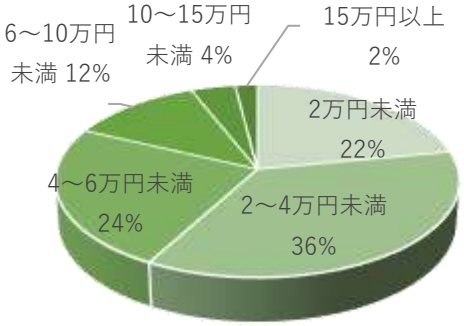
職業



広告の注目度



1ヵ月のお小遣い



モノ・マガジンの特徴 ①ワンブランド特集

モノ・マガジンが「いま注目しているブランド」「読者にもっと知って欲しいブランド」をピックアップして、第１特集として30～40頁の大ボリュームで総力特集します。

◀モンベル特集（2025年）

▼京商特集（2023年）

▼サロモン特集（2023年）

▼KTC特集（2023年）

▼BESS特集（2022年）

製品紹介はもちろんのこと、ブランドの歴史、開発背景やモノづくりのこだわり、創業者や社長へのインタビュー、ショップ訪問、愛用者への取材など、「ブランドのいま」を網羅した内容で手元に残しておきたい保存版として人気があります。

モノ・マガジンの特徴 ②メディア連携

モノ・マガジンweb

雑誌モノ・マガジンからスピンオフしたwebメディアです。本誌同様の趣味性の高い情報に加え、新製品やイベントレポートなどの鮮度ある情報や話題のエンタメ情報など、ユーザーの好奇心を刺激する多彩なコンテンツを発信しています。

アウトドア
モデルでトラベルライターの山下晃和氏によるアクティブ・ギアのインプレッション

家電
ライターねこやま大吉氏による最新家電レポート

乗り物
自動車ライター海野大介氏によるカーインプレッション

SNS

Facebookでは雑誌に掲載しきれなかったこぼれネタや展示会・イベント情報などを投稿。
Xでは特集に連動した読者投票なども実施しています。

https://x.com/monomagazineweb

https://www.facebook.com/monomagazine1982

YouTube

モノ・マガジンTV

公式チャンネルでは、本誌特集やwebと連動した動画、YouTubeだけのオリジナルコンテンツをアップしています。

元F1メカニックの津川哲夫氏によるカーインプレッションが人気です。

subscription

雑誌読み放題サービス

主要な読み放題サービスに参加。本誌のコアな読者に加え、幅広い層のユーザーに記事をお届けしています。

dマガジン
ビューン
Rakuten MAGAZINE

Ad Plan

01 表4連動タイアップ

注目度の高い表４を使用したスペシャルタイアップ企画です。

表４　表３見開き　4C2P

表紙

第１特集と連動した企画実施ではさらに注目度がアップ。読者に強い印象を与えることができます。

表４からスタートする遡り型の誌面構成です。
表４のデザインはmonoのロゴを使用するW表紙デザインも選択いただけます。（デザイン的な制約がございますのでご了承ください）

タイアップ	実施料金（制作費込）／税別
５頁（表４を含む）	￥3,000,000

【オプション】
WEB転載や抜き刷りも可能です。
詳細はお問い合わせください。

■掲載内容やブランドは事前にご相談ください。内容によってはお取り扱いできない場合もございます。
■著名人・モデル起用、スタジオ撮影、遠隔地取材・撮影の場合は別途費用がかかります。
■実施可能な号につきましては弊社営業担当までお問い合わせください。

02 巻頭特集タイアップ

mono

ワンブランドや訴求したい内容をひとつの特集として企画。
読者の目に留まる巻頭の位置（第１特集前）に8頁～のボリュームで展開します。

コーヒー器具ブランドが日本の職人とモノづくりを行ったプロジェクトを製造現場への取材を中心に紹介。

電気設備メーカーによる蛍光ランプの製造・輸出入禁止の周知とLED器具交換への啓発。

ブランドやメーカーが訴求したいメッセージをモノ・マガジンならではの視点で特集化します。読者は編集特集として記事を受け止めるため、自然なかたちでの理解と共感が得られます。

タイアップ	実施料金（制作費込）／税別
8頁～	￥4,000,000～

【オプション】
WEB転載や抜き刷りも可能です。
詳細はお問い合わせください。

■掲載内容やブランドは事前にご相談ください。内容によってはお取り扱いできない場合もございます。
■著名人・モデル起用、スタジオ撮影、遠隔地取材・撮影の場合は別途費用がかかります。
■実施可能な号につきましては弊社営業担当までお問い合わせください。

03 レギュラーページ連動タイアップ

mono

モノ・マガジンの連載記事を活用するタイアップが可能です。編集記事との一体化により、読者へシームレスに情報を届けることができます。

各連載の切り口に合わせて、連載記事内での商品訴求や連載に登場する著名人の起用、連載直後でのタイアップなどさまざまなパターンをご活用いただけます。掲載内容に合わせて提案させていただきますので詳細についてはご相談ください。

ものモノ散歩
「現場に行って、現物を見て、現実を確かめる」をコンセプトに編集部員がさまざまな場所へ取材に赴きます。

みんなの時計
モノ・マガジンのDNAでもある腕時計。いま話題の新作や注目の1本をフィーチャーします。

シロラボ・クロラボ
編集部が注目する白モノ・黒モノ家電をピックアップ。メーカーの商品担当、広報担当にお話しを伺います。

こだわりmono語り
著名人のモノ選びにまつわるエピソードや愛用品を紹介。

■掲載内容やブランドは事前にご相談ください。内容によってはお取り扱いできない場合もございます。
■著名人・モデル起用、スタジオ撮影、遠隔地取材・撮影の場合は別途費用がかかります。
■実施可能な号につきましては弊社営業担当までお問い合わせください。

04 タイアップ例

mono

プロダクトや技術に焦点を当てた企画をはじめ、作り手のこだわりや情熱を読者へ伝える開発者・デザイナーへのインタビューや普段目にすることのない製造現場への潜入取材、リアルな使用感を伝えるレビューなど、多彩な切り口により読者の関心を惹く魅力ある記事を制作します。

プロダクト・フィーチャー

レビュー

開発者・デザイナー インタビュー

コラボ・別注

周年記念

工場取材

広告掲載料金

掲載面	色数（オフセット）	スペース	料金（円／税別）	サイズ／mm
表４	4色	１ｐ	2,000,000	265×200
表２（見開き）	4色	２ｐ	3,300,000	284×420
表２（シングル）	4色	１ｐ	1,700,000	284×210
目次対向１	4色	１ｐ	1,600,000	284×210
目次対向２	4色	１ｐ	1,500,000	284×210
センター見開き	4色	２ｐ	3,000,000	284×420
表３見開き	4色	２ｐ	2,700,000	284×420
本文	4色	１ｐ	1,350,000	284×210
本文	4色	縦1/3p	460,000	257×56
タイアップ	4色	１ｐ	1,600,000	284×210
dマガジン	転載（AD/TU）	１Ｐ	800,000	―

タイアップ料金には編集制作費が加算されています。（基本制作費１P25万円）編集制作費は実費のためネットでのご請求とさせていただきます。
著名人・モデル起用、スタジオ撮影、遠隔地取材については別途費用がかかります。

mono

広告のお問い合わせ

株式会社ワールドフォトプレス

メディアビジネス部

wpp-ad@wpp.co.jp